

総括

1. 病院の特色

貴院は 1912 年に多数の地域住民の協力のもと設立され、以後多くの領域で充実していく中で、リハビリテーション医療も県下有数の専門医育成機関としても発展して来られた。また、2011 年には東日本大震災により病院のすぐ近隣まで甚大な被害を浴びたが、以降、災害におけるリハビリテーションの役割も担って来られた。

その中でも、質の高い医療を展開され続けており、地域の保健・医療・福祉に大きく貢献している。今回の病院機能評価の更新審査においても、医療の質向上へのリハビリテーション科長の強い意思が随所に確認できた。一方で、さらなる取り組みが必要なものについては、全職員が一体となって検討され、今後の貴院の一層の発展へと繋げられることを期待したい。

2. 良質な回復期リハビリテーションを提供するための組織運営

病院の理念は明確に示され、病院の内外に周知されている。今後は、回復期リハビリテーション病棟運営の基本方針に関しても、患者・家族に対して十分に周知されることを期待したい。病棟を担当する医師 4 名のうち 3 名がリハビリテーション科専門医である。看護・看護補助者は基準を満たす配置がある。休日を含め 365 日、一日平均 7.1 単位のリハビリテーションを提供するための療法士数が確保されている。管理栄養士の活躍の場が多いが、院内在籍 4 名うち病棟専任 1 名と少なく、多重業務が懸念される。回復期リハビリテーション病棟運営に関する状況や課題はリハビリテーション科診療委員会および回復期リハビリテーション病棟運営会議で議論され、決定事項の周知も適切である。

患者の安全確保に向けた体制は整備されており適切である。一方で、療養環境の整備については、廊下手摺り前に複数のテーブルを配置しており、患者の動線を妨げられていること、居室扉は常時開放されていることなど、安全とプライバシー保護について検討を望みたい。各種臨床指標が収集されているが、公表されるデータは一部に留まっているので、利用者や地域の病院に対する利益になるよう、データの分析と公表にも取り組まれることを期待したい。病棟の新任職員に対する教育や多職種チーム機能を高めるための教育も体系的に行われている。急性期病院からの紹介患者の受け入れは、多職種でタイムリーに検討されており、地域連携パスも活用されている。退院後の生活支援に向けて、多施設との顔の見える関係を構築している点は評価できる。自院でフォローしない患者における退院後の生活状況を把握するためのアンケート調査にも取り組み始められたので、今後の発展に期待したい。

3. 回復期リハビリテーションに関わる職員の専門性

リハビリテーション科専門医 3 名を含む 4 名の医師が、病棟で受け持ち医およびチームリーダーとしての役割を果たしている。看護師および介護職は、疾患別リハビリテーション時間以外の余暇活動を含めた患者の活動性を向上させる取り組みなど、適切に専門性を果たしている。

各療法士は標準的評価に基づいたリハビリテーション計画を立案し、介入をおおむね適切に実施している。療法実施当日の患者情報の把握のために、病棟との意思疎通をさらに強化する仕組みを検討する必要がある。社会福祉士は病棟に 1 名専従配置され、リハビリテーション・ケアの進捗を踏まえた患者・家族への支援を適切に行っている。薬剤師は専任配置され、情報発信を行うなど、専門性を適切に発揮している。管理栄養士は通常業務に加えてリハビリテーション栄養チーム、NST、褥瘡チームと高い専門性を発揮しているが、在籍数が少なく多重業務となっているので、配置定数の見直しが望まれる。

4. チーム医療による回復期リハビリテーション・ケアの実践

入院当日に各職種が評価を行い、医師は入院時サマリーを作成し方針やリスク等に言及し、電子カルテでその内容を多職種で共有している。評価に関しては、ICF の概念に基づく評価記載の充実や生活機能の課題の総合的な整理が望まれる。入院診療計画書は入院当日に作成され、患者・家族に説明の上同意を得ているが、内容が画一的なので改善を望みたい。短期・長期目標に関しては、具体的な到達内容や到達時期を明確にされたい。各専門職の立場から、ADL 自立に向けたリハビリテーション・ケアがおおむね適切に行われ、その進捗状況も電子カルテに適時記載されている。

入棟時のカンファレンス以降は、回復期リハビリテーションカンファレンスが毎月確実に開催されている。在宅復帰に向けて、患者に必要な機能レベルやそれを達成するための介入や環境調整も、おおむね適切に検討・実施されている。

評価判定結果

1	良質な回復期リハビリテーションを提供するための組織運営	
1.1	良質なリハビリテーションを提供するための体制	
1.1.1	回復期リハビリテーション病棟の運営に関する方針が明確である	B
1.1.2	良質な回復期リハビリテーション機能を発揮するために必要な人員を配置している	A
1.1.3	リハビリテーションを提供するための組織体制が確立している	A
1.2	安全で質の高いリハビリテーションを実践するための取り組み	
1.2.1	患者の安全確保に向けた体制を整備している	A
1.2.2	患者の急変時に適切に対応できる仕組みを整備している	A
1.2.3	安全で安心できる療養環境の整備に努めている	B
1.3	質改善に向けた取り組み	
1.3.1	回復期リハビリテーションの質改善に必要なデータを収集し活用している	B
1.3.2	回復期リハビリテーションに関する自院の課題の把握と対応策を検討している	A
1.3.3	回復期リハビリテーションに関する教育・研修を行っている	A
1.4	地域の医療機関等との連携とリハビリテーションの継続に向けた取り組み	
1.4.1	急性期病院と円滑に連携している	A
1.4.2	在宅復帰後のリハビリテーション・ケアの継続に向けて地域サービス機関等と円滑に連携している	A
1.4.3	在宅復帰が困難な患者のリハビリテーション・ケアの継続に向けて施設等と円滑に連携している	A

2 回復期リハビリテーションに関わる職員の専門性

2.1	回復期リハビリテーション病棟における医師の専門性の発揮	
2.1.1	医師は専門的な役割・機能を発揮している	A
2.1.2	医師は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.1.3	医師はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.1.4	医師は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
2.2	回復期リハビリテーション病棟における看護・介護職の専門性の発揮	
2.2.1	看護・介護職は役割・専門性を発揮している	A
2.2.2	看護・介護職は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.2.3	看護・介護職はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.2.4	看護・介護職は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
2.3	回復期リハビリテーション病棟における療法士の専門性の発揮	
2.3.1.P	理学療法士は役割・専門性を発揮している	A
2.3.2.P	理学療法士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.3.3.P	理学療法士はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.3.4.P	理学療法士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
2.3.1.0	作業療法士は役割・専門性を発揮している	A
2.3.2.0	作業療法士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.3.3.0	作業療法士はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.3.4.0	作業療法士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
2.3.1.S	言語聴覚士は役割・専門性を発揮している	A
2.3.2.S	言語聴覚士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.3.3.S	言語聴覚士はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.3.4.S	言語聴覚士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
2.4	回復期リハビリテーション病棟における社会福祉士の専門性の発揮	
2.4.1	社会福祉士は役割・専門性を発揮している	A
2.4.2	社会福祉士は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	B
2.4.3	社会福祉士はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.4.4	社会福祉士は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A

2.5	回復期リハビリテーション病棟における関連職種の専門性の発揮	
2.5.1	関連職種は役割・専門性を発揮している	A
2.5.2	関連職種は患者の実生活を踏まえた指導・支援を行っている	A
2.5.3	関連職種はチーム医療の実践に適切に関与している	A
2.5.4	関連職種は質向上に向けた活動に取り組んでいる	A
3	チーム医療による回復期リハビリテーション・ケアの実践	
3.1	初期評価とリハビリテーション計画の立案	
3.1.1	初期評価を適切に行っている	A
3.1.2	リハビリテーション計画を適切に立案している	B
3.2	専門職による回復期リハビリテーション・ケアの実施	
3.2.1	各職種により患者に必要なリハビリテーション・ケアを実施している	A
3.2.2	リハビリテーションの進捗状況を共有している	B
3.3	多職種による課題の共有と対応	
3.3.1	定期的な情報共有による新たな課題の評価・検討を行っている	B
3.3.2	新たな課題の解決に向けたリハビリテーション・ケアを実施している	B
3.4	在宅復帰に向けた多職種による協働	
3.4.1	在宅復帰とその維持に必要な患者固有の課題の評価・検討を行っている	A
3.4.2	在宅復帰とその維持に向けた課題の解決のための具体的な取り組みを行っている	A